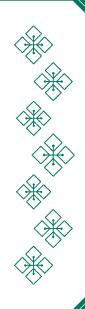
## 宏建百町まなおるまMAD

# 百人一首ゆかりの地をめぐる

小倉百人一首は、平安時代末期から鎌倉時代初期にかけて活動した藤原定家 が選んだ秀歌撰です。

貴族たちの暮らす京都からほど近い大津市には、第一番を詠んだ天智天皇を 祀る近江神宮をはじめ、逢坂山(逢坂の関)や関蝉丸神社など「百人一首」ゆか りの地がいくつも存在しています。近年、百人一首をテーマにしたアニメの舞台 にもなり、幅広い世代の百人一首ファンが訪れています。



what's?

おおつひゃくちょ5 大津百町とは

ì	1111111	) <del></del>	7111111	<u> </u>
		<u></u>	антант	
. 1				<u>म्मानमानम्</u> म

京都方面から旧東海道の追分を東へ、逢坂山峠を越えて琵琶湖に向かって東西に拡が るエリアを「大津百町」といいます。

大津百町の始まりは、安土桃山時代の天正14年(1586)頃に琵琶湖岸に大津城が築城さ れ、城下町が誕生した頃まで遡ります。その後、江戸時代は琵琶湖水運の港町、東海道五 十三次の宿場町、園城寺(三井寺)の門前町として栄え、人口密度の高い町が形成されま した。江戸時代中期には町数が百ヶ町以上あったことから、その繁栄を表し「大津百町」 と呼ばれるまでに発展しました。戦前までに建てられた伝統的な建築物や、隣接する京 都の町家の影響を受けた大津町家など、歴史的な文化資源が現在も各所に残っている 魅力的なエリアです。

制作

びわ湖大津まちづくり会議

お問い 合わせ

(株)まちづくり大津 滋賀県大津市浜大津一丁目4番1号 旧大津公会堂2階 [TEL] 077-523-5010

Let's try!

他にも様々なコースがあります

これまで開催して好評いただいた「大津まちある き」を、ガイドなしでも楽しめるマップとしてまと めています。ぜひ他のコースも巡ってみてください。 ※ まちあるきは自動車などに十分注意してください。

- ■大津絵を探す・見る・食べる
- ■大津の歴史と女性たち
- ■大津百町でご朱印めぐり
- ■江戸に帰って大津を歩く
- ■大津に鉄道がやってきた頃
- ■まちなか歴史遺産散歩
- ■大津町家めぐり
- ■湖岸歴史散歩
- ■百人一首ゆかりの地をめぐる



2019.3 発行



## だいそうじょうぎょうそん



花な山ま あ る ぎ 共も ょ は ŋ n Ð Œ ٢ b 思も な か

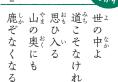
12歳で三井寺に出家した 行尊が、孤独な修行中、嵐の 後で立派に咲く1本の山桜を 見て詠んだとされています。

【現代訳】私がお前をなつか しく思うように、お前も私を なつかしいものと思ってお くれ、山桜よ。こんな山奥で は、お前以外に心を知る人 もいないのだから。

(金葉集雑上・522)



### ふじわらのとしなり 藤原俊成

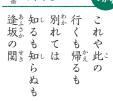


作者の俊成は、千載和歌集 の選者として、長等山の桜を 詠んだ平忠度の歌(神社内 に歌碑あり)を選んでいます。

【現代訳】世の中というのは 逃れる道はないのですね。 深く思って分け入った山の 奥でも憂きことがあるらし く、鹿がもの悲しく鳴いてい

(千載集雑中・1151)

### サみする 10 蝉丸



(1)

びわ湖浜大津駅

JR東海道本線

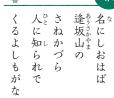
旧大津公会常

盲目の蝉丸は、琵琶法師の 祖とされ、能の演目にもなっ ています。逢坂山には蝉丸 を祀る神社が3社あります。

【現代訳】これがあのうわさ に聞く、京の都から出て行 く人も帰ってきた人も、知り 合いも見知らぬ人も、ここ で出会って別れると言う有 名な逢坂の関なのだなあ…。

(後撰集雑1・1089)

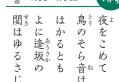




京都三条に屋敷があったこ とから三条右大臣と呼ばれ た藤原定方が詠んだ人目を しのぶ大人の恋の歌。

【現代訳】逢って共寝する (さ寝)という名を持つ「さね かづら(つる性の植物)」を たぐるように、誰にも知られ ずにあなたのもとに逢いに 行く方法があればいいのに なぁ。(後撰集恋3.700)





函谷関という中国の関所と 比較して守りの堅い逢坂の 関を引き合いに出し、男性 をたしなめる清少納言の歌。

【現代訳】中国故事では、夜 中に鶏の鳴きまねをして関守 をだまし、関を開けさせたと 言いますが、逢坂の関の守り は堅く、決して通しません。あ なたの思う通りにはいきませ んよ。(後拾遺集雑2.939)



京阪三井寺駅



10分

みいでら おんじょうじ

ながらじんじゃ 2 長等神社

せきせみまるじんじゃ しもしゃ 3 関蝉丸神社(下社)



あんようじ 4 安養寺

おうさかやませきあとび

三井寺(園城寺)

三井寺には、天智、天武、持

統の三帝の御産湯につかわ れたと言われる霊泉があり、 これが名前の由来と言われ ています。

和歌の才能も持ち合わせた 武士、平忠度の「さざなみや 志賀の都は荒れにしを昔な がらの山桜かな(千載和歌 集)」の歌碑があります。

上社と下社があります。能の 演目にもなり、音曲芸道の 祖神とされる蝉丸にちなみ、 5月には「蝉丸芸能祭」が行 われます。

管弦の名手・源博雅が、ある 日蝉丸の背後の僧に気付き、 ついていくと安養寺の観音 堂で姿を消したとか。以来、 「立聞観音」と呼ばれています。

5 逢坂山関址碑 「逢坂」は百人一首に3首も 詠まれた名所。歌枕として、



